

行橋市室内型子どもの遊び場 名称リスト

番号	名称	名称の説明
1	ゆくすくの森	行橋市で子供たちがすくすく育って欲しいという願いを込め、この名前にしました。また、自然が豊かなのも行橋のいいところだと思うので、ゆくすくの森という名前にしました。
2	あそぼっちゃ (複数から同一応募有)	福岡弁で 遊ぼうよと言う意味地元愛を込めました。 語呂合いも良く呼びやすいかと思いました。
		「あそぼっちゃ」は、子どもから大人まで、誰もが一緒になって楽しめる空間を創りたいという想いから生まれた名前です。 「遊ぶ」という言葉に、親しみや誘いの気持ちを込める行橋の方言「～ちゃ」を組み合わせました。 「お父さん、お母さん、一緒にあそぼっちゃ！」と、子どもが親を無邪気に遊びに誘う声が込められています。様々な遊びのテーマが集まるこの場所で、みんなが笑顔になれるような、温かみのある空間をイメージしています。
3	ゆくゆく	行橋のゆく遊び場に行こうのゆく子供の遊び場なのでぬくぬくのびのびのようなイメージで2回ゆくゆく
4	アソベリオ行橋	「あそぶ」と「リオ（川）」を合わせました。語尾の「リオ」を「リブリオ行橋」と合わせることでシリーズ化出来ます。「アソベリオ」は あそびが流れる、こどもたちの笑顔の川と言う意味です。
5	ソラノネ	空、山、海など自然をモチーフにした遊び場のようなだったので、明るく開放的で、なおかつきれいな響きをイメージして考えました。ソラノネは、空の音という意味です。

行橋市室内型子どもの遊び場 名称リスト

番号	名称	名称の説明
6	ゆくパーク	行橋市に出来る大きな公園をイメージして決めました。行橋市を中心に市内外を問わず、皆が行橋市に集まって思い出の場所を一緒に作れるような遊び場になって欲しいと思います。子どもから大人、お年寄りに至るまで、短くて覚えやすい名前を心がけながら考えました。 行橋の(ゆく)と、行くの(ゆく)をかけてます。
7	トコパ (Tocopa)	「トコパ」は、「とことこ（歩く・動く・小さな子どものリズム）」＋「パーク (Park) 」の略称で、子どもたちが元気に「とことこ」歩いて好奇心のままに探検し、発見し、体を動かしていつでも楽しく過ごせる「遊びの広場」というイメージを込めた名前です。
8	ゆくっち	行橋の「ゆく」と、遊び場に「ゆく」と、方言の「ち」をつなげました。 気軽に呼びやすく、覚えやすいし、小さい子供も言いやすいと思いました。
9	AsobiYUK	「AsobiYUK（あそびゆく）」は、"遊びながら未来へ歩いていく"という意味を込めた名称です。「あそび（遊び）」には子ども達の自由な発想やのびのびと遊んでいる姿、「ゆく」には、成長して前に進んでゆく力、そしてこの場所のある行橋（ゆくはし）の意味も込めています。遊びの中で育つ力を大切にしながら、子ども達の成長と家族や地域とのつながりを大切にする素敵な場所になればいいなと思います。
10	ゆくっちゃパーク	行橋の（ゆくはし）と行くをかけて行橋の方言も入れ パークを使って広く全年齢に来てもらえるようゆくっちゃパークにしました。
11	ゆくはし リノパーク	「子どもたちが光のように笑顔を輝かせ、未来へ向かって元気いっぱい羽ばたける「みんなの遊び場）」というコンセプトで考えました。 子供たちが出会い、成長し心と心を結び合える場所。子ども、家族にとっても、ほっとできる空間。そして暖かい未来へ向かっていけると良いなという想いを込めています。リノはハワイ語で「光り輝く」「結びつく」という意味があります。子供たち一人ひとりが、ここで思いきり遊ぶことで 笑顔、心、未来が輝いて欲しいという願いを込めています。また、地域の子供や親たちが出会い、関わり、たくさんの「つながり」を結んでいく場であってほしいという意味も持たせています。 室内でありながらも、子供たちにとって 楽しく、のびのびとした場所になると嬉しいです。ゆくはしリノパークは子供たち、家族、地域の笑顔があふれ、未来へと続くあたたかい時間を過ごせる遊び場であって欲しいと願って名前を考えました。

行橋市室内型子どもの遊び場 名称リスト

番号	名称	名称の説明
12	あそぼーや	このあたりの子供達が遊びに誘う時、「あそぼーや！！」と言います！ みんなが気軽にあそぼーや！と声をかけながら楽しく遊べる広場になるといいなと思います。
13	POKKE	海 山 森 街 .. それぞれのコンセプトで造られた各遊び場スペースは、外の世界を小さな空間に閉じ込めた様な、子供達がポッケに夢を詰め込んだ様な、そんな印象を受けたので、この名称で応募しました！一つひとつの POKKE (遊び場スペース)で子供たち一人ひとりの夢や感性が育つ、そんな室内遊び場になる事を願っています。
14	Yuku Base(ユクベース)	baseという言葉に、行橋における子どもたちの基地となれるような施設、そして子どもたちの成長の土台や基礎となれるような施設になって欲しいという思いを込めました。
15	ゆくっぱ	行橋の遊び場（パーク）を略して、ゆくっぱ。 小さい子でも呼びやすいように
16	ユクリア	「ゆくはし」と、「育つ・成長する(クリアしていく)」という意味」と、「ゆっくり」を組み合わせた造語です。この名前には、子どもたちがこの場所で健やかに成長(クリアしていく)し、明るく（クリアに）輝く未来をゆっくり育んでほしい、という願いが込められています。
17	ゆくらボ	HPを見てスキルや想像力を身につける場所と言うイメージにプラス今っぽさと、呼びやすいように短く

行橋市室内型子どもの遊び場 名称リスト

番号	名称	名称の説明
18	ゆくいこ	「行橋」の新たな「憩いの場」になり、また、来た人が「ゆっくり」して「いく」場所になって欲しいなあと思い、その頭文字を取りました。さらに、行橋で子供たちがゆっくりとのびのびと、そして健やかに育ちゆく場所になって欲しいと思ってつけました！ 行橋に行こう！行橋から世界に未来に羽ばたいて行こう！！大好きな「行橋」の響きも大切にしたいと思って、4文字のこの言葉にしました！ いつかみんなが、「今日ゆくいこ集合ね」みたいに気軽に呼べる場所になればいいですね。 私も、子育て真っ最中の母です！この施設ができること楽しみにしてます！
19	YUKUZO(ユクゾー)	ゆくはしの「ゆく」といつでもみんなで「あそびにゆくぞー！」というおもいをこめました。
20	ゆくらぼ	この遊び場は、海・山・電車・空などまさに行橋市をぎゅっとまとめたような施設だと思いました。なので、行橋の「ゆく」ここで子供たちが信頼を育んでほしいという気持ちを込めラポールと言う意味の「らぼ」「らぼ」はラボ(ここでは、行橋市の新しいアイデアが生まれる場所という意味として)という言葉も掛け合わせて考えました。